

【新潟市環境政策課】

佐潟の水位管理について

【概要】

佐潟の水質改善を図るためには水位管理が重要であると言われており、佐潟周辺自然環境保全計画にそって水位管理の取り組みを進めていくもの。

1 経緯

- 佐潟は、昔から下流域の水田の農業用水として利用されており、用排水路の整備が進んだ現在でも、農業用水として利用されることがあり、水門の管理は昔から地域住民が行ってきた。
- 現在の水位管理は、夏場の渇水対策、水質汚濁対策、植生管理、魚類の生息環境、地域住民の利水環境を考慮し、標準水位が設定されている（図1）。
- 近年は標準水位に沿った水位管理がなされておらず、年間を通して水位に変化のない状態が続いていた。
- 佐潟の水質改善に向け、令和2年2月には地域住民に参加いただいた意見交換会を開催した。
- 令和2年11月には、地域関係者で意見交換を行い、標準水位による管理を実施することで出席者の合意を得た。
- 令和3年10月4日に地域関係者の方と意見交換を行い、標準水位による水位管理を実施していただくことを再度確認した。

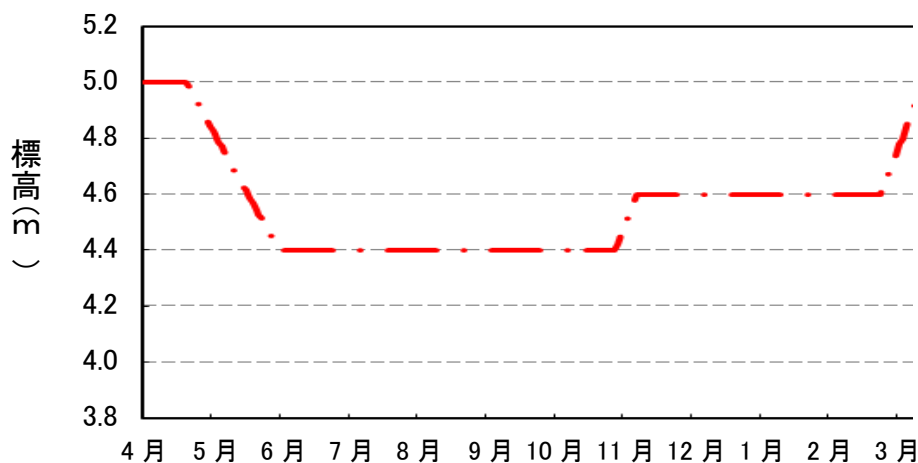


図1 標準水位の標高

2 今後の取り組み

- 標準水位による管理を行った際の、佐潟の自然環境や生態系に与える影響を確認し、標準水位による管理の検証を行う。